

個人ツール 1:「3A+」を活用した業務報告 & 業績レビューでの会話

	1	2	3	4
	目標・当期達成すべき事項 (達成済みを含む)	現時点での業績・成果 左から「3A+」基準を記入しましょう。 能力(3、2、1)、影響(A、B、C)、努力(+もしくは-)	アクションプラン	相手(上司)からの フィードバック
担当業務 1		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div></div> <p>課題・改善点(能力、影響、努力)</p> <p>.....</p> <p>.....</p>		
担当業務 2		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div></div> <p>課題・改善点(能力、影響、努力)</p> <p>.....</p> <p>.....</p>		
担当業務 3		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div></div> <p>課題・改善点(能力、影響、努力)</p> <p>.....</p> <p>.....</p>		
担当業務 4		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div></div> <p>課題・改善点(能力、影響、努力)</p> <p>.....</p> <p>.....</p>		

個人ツール 2: 正しいスタートを切る

難しい仕事(プロジェクト、ミーティング、会話、メール、電話など)の前に考えましょう。

内向きのマインドセットなら
どのように考え行動するか？

外向きのマインドセットなら
どのように考え行動するか？

個人ツール 3: Meet to Learn™ (理解するために会いに行く)

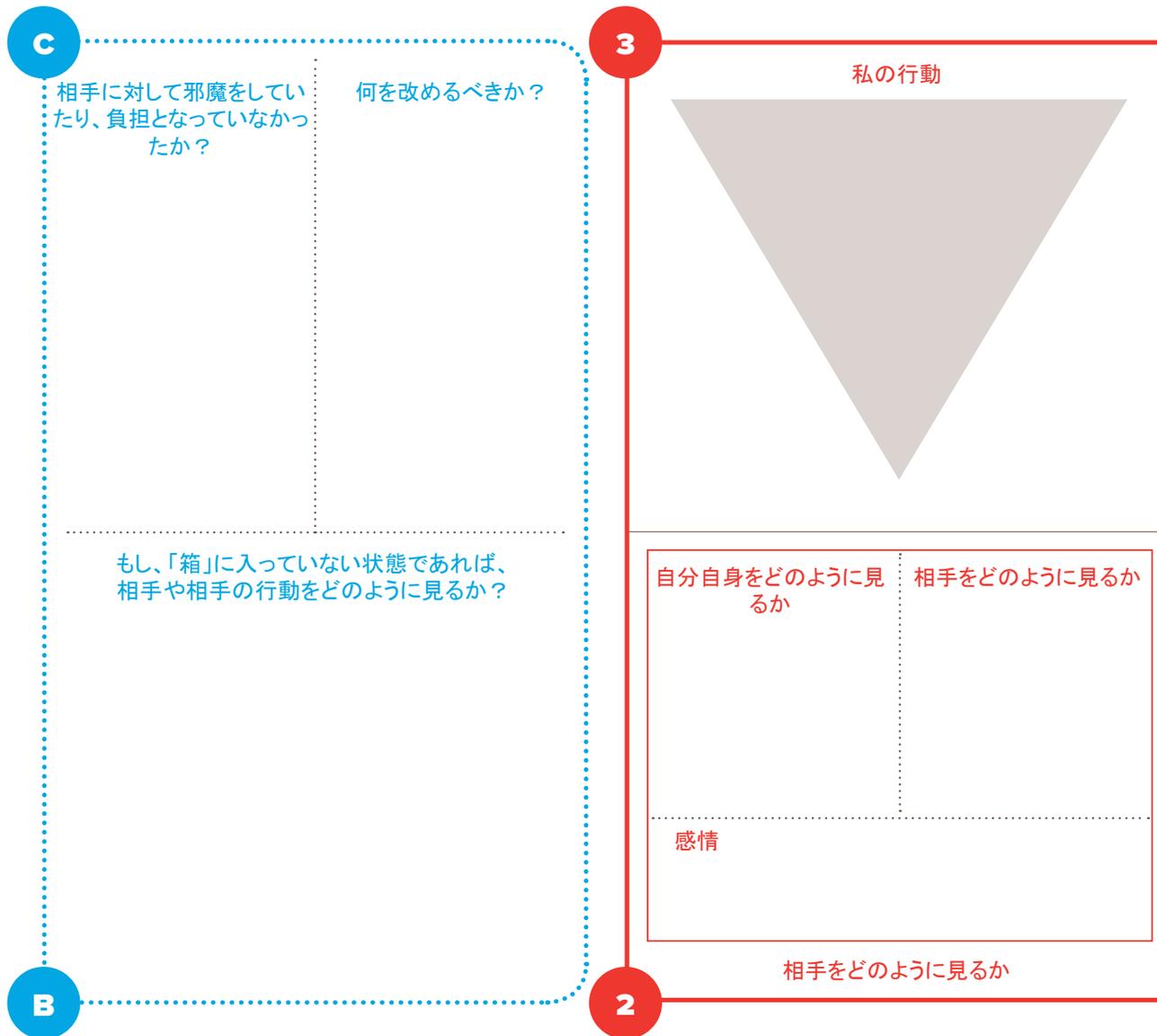
相手の「外側の三角形(目標、ニーズ、課題、悩みなど)」を知るための質問を以下に用意しましょう。

1人目:相手の「外側の三角形」に対して
新たに理解できたこと

2人目:相手の「外側の三角形」に対して
新たに理解できたこと

3人目:相手の「外側の三角形」に対して
新たに理解できたこと

個人ツール 4: 対立を解決するには



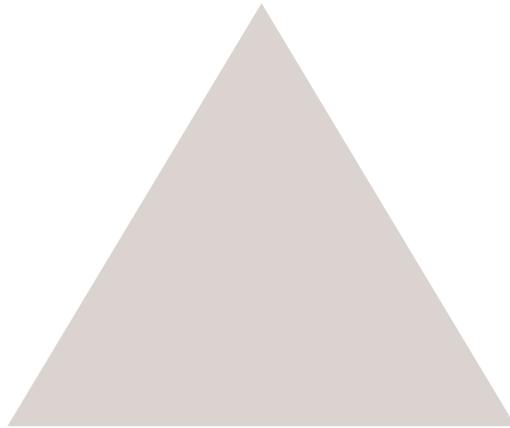
4

私をどのように見るか

相手は相手自身をどのよ
うに見るか

相手は私をどのように見
るか

感情



相手の行動(私がしてほしくないこと)

1

D

もし私が、相手のことをBのように見たり、相手に対してCのように振る舞うなら、相手は私をどのように見始めるでしょうか？

相手の「外側の三角形」を考える。

相手の目標は？

相手の挑戦、課題は？

相手の悩み、希望、夢は？

A

個人ツール 5: Key Objective Map

目標達成に関わる人(部門など)をリストアップ

重要度(高)	重要度(中)	重要度(低)

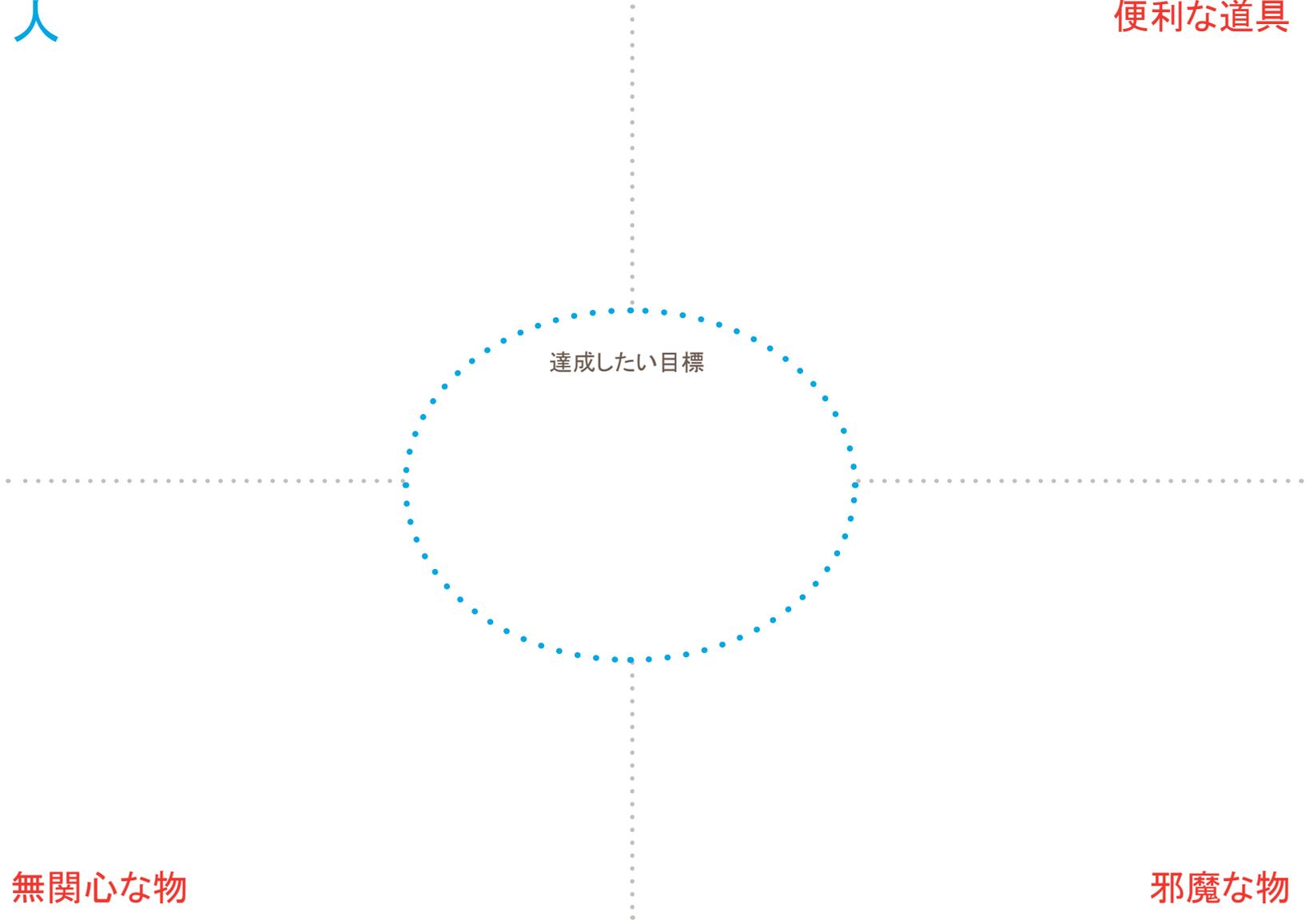
人

便利な道具

達成したい目標

無関心な物

邪魔な物



チームツール 1:

チームメンバーの「外側の三角形」を理解する

相手の「外側の三角形(目標、ニーズ、課題、悩みなど)」を知るための質問を以下に用意しましょう。

1人目:相手の「外側の三角形」に対して
新たに理解できたこと

2人目:相手の「外側の三角形」に対して
新たに理解できたこと

3人目:相手の「外側の三角形」に対して
新たに理解できたこと

チームツール 2: Meet to Give™ (与えるために会いに行く)

1 相手の「外側の三角形」への理解

2 相手の邪魔になったり、負担になっていませんか？

3 役に立てる方法を考えましょう

1人目

2人目

3人目

4 Meet to Give
(与えるために会いに行く)

相手に実際に会って、①、②、③
に書いたことを伝えましょう。

さらに、以下のことを質問してください。

「これは役に立ちそうですか？」

「ほかにも何か協力できることは
ありますか？」

「やり方を変えたほうが良い部分
はありますか？」

チームツール 3: 悩みのタネの解決

1 相手が今抱えている課題や
悩みのタネ

2 その相手に対して手助けできること

1人目

2人目

3人目

4人目

5人目

6人目

7人目

3 シェアしましょう！相手にしてあげられるサポートを申し出ましょう。

チームツール 5: 相手のチームとの協力関係を築く

相手のチーム(部門)

1. 相手のチームを人として見る (外)

相手のチーム(部門)が取り組んでいる目標、課題、挑戦、悩みなど、過去・現在・未来において考えてみましょう。

2. こちら側の行動を修正し、相手のチーム(部門)により役立つようにする (内)

相手の課題、挑戦、悩みなどの負担になっていないかを考えましょう。

より相手に役立てるにはどうすれば良いでしょうか。

アクションプランを考えましょう。

3. 相手のチームに与える影響を考える (外)

相手に対して与える影響をきちんと把握し、結果に対して責任を果たしましょう。
